

桜井中学校1年生だより

『いっしん』～一進、一心、一新、一身、一振～

令和6年10月31日

1年生 合唱コンクールに向けて

肌寒さが増し、秋の深まりを感じる季節となりました。生徒たちは合唱コンクールに向けて、一生懸命練習に取り組んできました。合唱コンクールは、一つの作品を作り上げるという大きな目標に向かって、級友と力を合わせて努力できる絶好の機会です。練習が進むにつれて、初めはばらばらだった歌声が少しずつまとまり始め、ハーモニーができ上がる喜びを感じました。自分の歌声が学級全体の響きにどう貢献するのかを考え、日々、音楽的な表現をより深く追求していく姿が見られました。明日の本番では、日々の練習の成果を存分に発揮し、学級全員ですばらしい合唱を披露してくれると信じています。また、今回の経験が今後へつながり、合唱だけではなく、仲間とのかかわり方や自分自身についてより深く考え、成長していくことを期待しています。子どもたちにとって、この合唱コンクールが音楽の楽しさと達成感を味わうだけでなく、これから生き方をよりよいものにできるような貴重な経験になることを願っています。

保護者の方におかれましても、ここまで様々な面からお子さんを支えていただきありがとうございました。ご家庭でも合唱コンクールについて話題にし、お子さんの得た感動を共有していただき、成果や今後の課題についてのご助言などをお話ししていただけたなら幸いと存じます。

11月予定

●お知らせ

- ・11月1日（金）は合唱コンクールがあります。1年生の時刻は8時55分～9時45分です。
- ・11月1日～18日の最終下校時刻は16時15分、11月18日～1月6日は16時00分です。
- ・第3回定期テストの11月18、19日は最終下校時刻が13時35分です。





体育祭を振り返って



体育祭で私が学んだことは、結果がすべてではないということです。応援合戦ではおしくも銀賞で、G組がうらやましい、悔しいという気持ちもありました。しかし、負けたけれどあきらめずに最後までみんなが応援をしたり、次1位をとれば大丈夫と言い合ったり、全力で体育祭を楽しんだりしていたので青春を感じられたと思いました。

A組

私は、体育祭を終えてたくさんのこと学ぶことができました。前までは、勝つことは実力で決まると思っていたけれど、それは間違っていました。応援も一人だけ大きな声を出すよりも、みんなで声を合わせればそれ以上の声量を出すことができる。ここから、実力よりもみんなが一丸となって信じあえば優勝につながることを学びました。

B組

体育祭で多くの競技がある中、すべての競技で一人一人がたくさん成長することができたと思います。学級対抗リレーではクラス全員でバトンをつなぎました。34人という大人数が走っている中、応援の声が途切れることなくみんなでたくさん応援できました。体育祭では、団結力、男女関係なく楽しめることを学びました。

C組

僕はこの体育祭で仲間との協力の大切さに改めて気づきました。台風の目ではジャンプのタイミング、ムカデ競争では自分勝手にならず、息を合わせて足を出すことが大切だと思いました。このように、自分が頑張るだけではできないことを達成できるように仲間と協力することがものすごく大切だと気付くことができました。

D組

体育祭では、1位を撮ることはできなかったけれど、応援合戦などで自分たちも見ている人たちも笑顔に、楽しい気持ちになれたのでよかったです。学級対抗リレーでは、みんなで声を出して応援し、バトンを落とすことなく、ゴールまで繋ぐことができました。結果は6位だったので悔しかったです。

E組

体育祭を終えて、総合優勝はできませんでしたが、上位入賞することができてよかったです。この体育祭や応援合戦のために練習した時間や努力を活かして十分に力を発揮することができたからこそその結果だと思います。今後の学校生活に活かし、普段の生活での行動をよりよくしていくべきだと思います。

F組

体育祭を終えて、僕は努力に対する喜びを実感しました。走り終えた後、競技の終了後には達成感がありました。とくに、学級対抗リレーでは、1位になれたことで喜びを感じることができました。僕が一走をまかされた時、責任感・緊張感をとても体感しました。しかし、本番で走り終えたあと、一気に気持ちが楽になりました。1位になった時の嬉しさがこみ上げてきました。

G組

はじめての体育祭だったので、分からぬことがたくさんありました。しかし、交流の体育の授業に参加してA組のみんなと一緒に練習をしていく中で、できることが増えて自信がつきました。そして応援合戦では銀賞を取ることができて嬉しかったです。来年は金賞を取りたいです。優勝はできませんでしたが頑張ることができました。

J組